

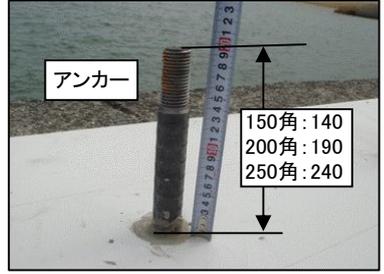
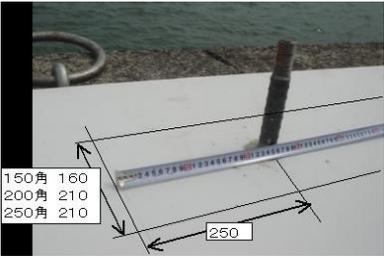
車止め施工要領書

太陽インダストリー株式会社

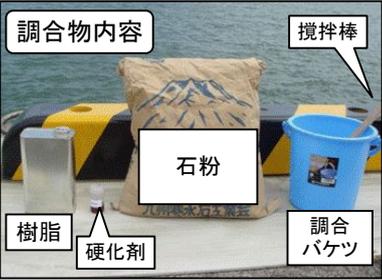
大分県中津市大字大新田 4 2 5 - 2

TEL (0979) 23-5055

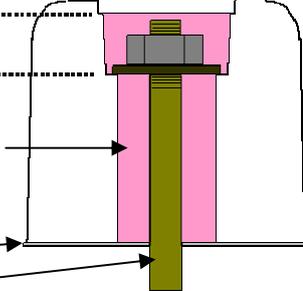
【車止め据付】

NO.	施工手順	注意事項	図示
1	<p>アンカーボルト固定</p> <p>①アンカーの高さは150角で140mm ②アンカーの高さは200角で190mm ③アンカーの高さは250角で240mm</p>	<p>許容差は+0mm・-5mmの範囲に収まるように取り付けてください。</p>	
2	<p>墨打ち</p> <p>①製品に合わせて寸法決めをして、墨打ちを行います。</p>	<p>底面の幅は150角で160mm 200角で210mm 250角で210mm</p>	
3	<p>敷きモルタル</p> <p>①墨打ち部分に柔練りモルタル(セメント)を5mm厚の目安で敷きます。</p>		
4	<p>据付</p> <p>①製品の吊金具を使用してクレーン等で製品を乗せ寸法決めを行います。</p>	<p>各アンカーのピッチは500mmです。</p>	
5	<p>はみ出しモルタル処理</p> <p>①はみ出した敷きモルタルを取り除き作業終了。 ②モルタルのはみ出しが少ない、隙間がある場合は付属のワッシャー・ナットで仮締めを行います。</p>	<p>隙間があると後工程のアンカー穴にレジンモルタルを充填した時に下部から漏れる原因になります。</p>	
6	<p>モルタル硬化</p> <p>モルタルが硬化してから次工程に進みます。</p>	<p>硬化後に仮締めのワッシャー、ナットを取り外してください。</p>	

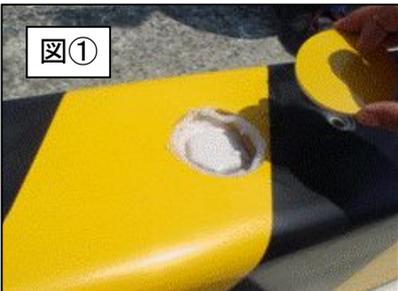
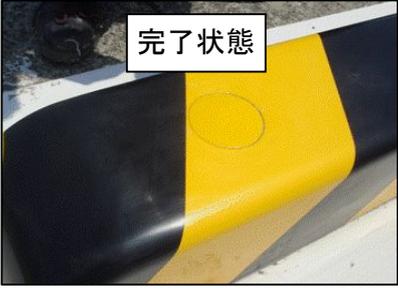
【レジンモルタル調合】

NO.	施工手順	注意事項	図示
7	<p>調合準備</p> <p>使用前に図示の材料があるか確認をお願いします。</p> <p>樹脂1缶(1.8kg)に対して 150角 10穴分 200角 7穴分 250角 5穴分 の充填が可能です。</p>	<p>調合物(樹脂・硬化剤)は火気・直射日光・湿度の高い場所を避け、冷暗所に保管してください。</p> <p>充填部、充填剤に水分の混入・付着があると硬化不良を起こしますので、保管と充填部が乾燥しているか確認を行ってください。</p>	 <p>調合物内容</p> <p>石粉</p> <p>樹脂</p> <p>硬化剤</p> <p>調合バケツ</p> <p>攪拌棒</p>
8	<p>樹脂取出し</p> <p>開封前に樹脂1缶(1.8kg)を十分振った後にポリバケツに取り出します。</p>	<p>取り出し時 跳ね返りの樹脂が目に入らぬよう注意してください。</p> <p>万一樹脂が目に入った場合は大量の水で洗い流し速やかに医療機関で診察を受けてください。</p> <p>樹脂が皮膚に付着したままにしておくと炎症を起こすため、速やかに水で洗うか、アルコール又はアセトンで拭き取ってください。</p>	
9	<p>硬化剤混入</p> <p>ポリバケツ内の樹脂に硬化剤を全量入れま ※配合割合は樹脂一缶に対して硬化剤一瓶程度です。</p>	<p>取り出し時 跳ね返りの硬化剤が目に入らぬよう注意してください。</p> <p>万一硬化剤が目に入った場合は大量の水で洗い流し速やかに医療機関で診察を受けてください。</p> <p>硬化剤が皮膚に付着したままにしておくと炎症を起こすため、速やかに水で洗うか、アルコール又はアセトンで拭き取ってください。</p>	
10	<p>樹脂+硬化剤攪拌</p> <p>攪拌棒にて樹脂全体に硬化剤が、いきわたる様に念入りに混ぜます。</p> <p>※樹脂と硬化剤の攪拌は必ず1セットごと(主剤1缶:硬化剤1瓶)に行ってください。</p>	<p>気温により多少硬化時間に差がありますが、攪拌開始から約30分～90分で硬化開始します。</p> <p>樹脂に対する硬化剤の割合で硬化時間の調整が可能です。 但し8cc以下は硬化不良の要因になります。</p>	
11	<p>石粉混入</p> <p>石粉を計量カップにて満量 約5杯(4kg)投入します。</p>	<p>石粉の量は標準量を記載していますが、外気温によって粘性が変わるので石粉の増減で調整は可能です。</p>	
12	<p>樹脂+硬化剤+石粉攪拌</p> <p>攪拌棒にて樹脂と石粉をまんべんなく、混ぜ合わせます。</p>	<p>樹脂と硬化剤の混合及び混合樹脂と石粉の混合は、 充分過ぎるぐらい、良く混ぜ合わせて下さい。不足すると硬化不良の原因になります。</p>	

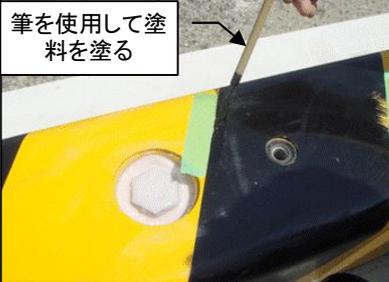
【ボルト孔モルタル充填】

NO.	施工手順	注意事項	図示
13	<p>ボルト孔下部充填 ポリバケツ内の調合済みレジンモルタルを計量カップに小分けしてアンカー穴部に上から流しこみ下部充填ラインまで充填します。 ※充填ラインは下記断面詳細図をご参照下さい。</p>  <p>断面詳細図</p>	<p>ポリバケツからボルト孔に直接流し込むと周囲を汚しますので計量カップを使用して下さい。 汚した場合は取れにくいので慎重に流し込みをお願いします。 多少の付着は、シンナー等で落とせます。</p>	 <p>計量カップ</p>
	 <p>上部充填ライン 下部充填ライン レジンモルタル 敷きモルタル ボルト</p>	 <p>ボルト孔下部レジンモルタル充填完了状態</p>	 <p>充填方法不可状態</p>
14	<p>ワッシャーセット 充填後にボルトにワッシャーをセットします。</p>		
15	<p>ボルト締め付け ワッシャーの上からナットを手で締めます。 ※ナットの締め込みは電動工具等を使用しないで下さい</p>		
16	<p>ボルト孔上部充填 計量カップでレジンモルタルを上部充填ラインまで充填します。</p>		
17	<p>上部充填完了 充填完了</p>		

【アンカー穴 ・インサートキャップ固定】

NO.	施工手順	注意事項	図示
18	<p>材料準備</p> <p>キャップ固定用シリコンの有無を確認します。</p>	<p>コーキングガンは、市販品を御用意して下さい。</p>	
19	<p>アンカー穴シリコン充填・キャップセット レジンモルタル硬化後にシリコンを充填する</p> <p>シリコン先を切断(穴径は約2mm)して穴の周囲にシリコンを均等に充填していく。 充填後に付属のキャップを上から置いて手でゆっくり押し込み本体と高さを合わせる。(周囲と同色のキャップを使用してください・黒と黄色の境がセンターにある場合は黄色を使用しあとで黒色で補修対応出来ます)</p>		
20	<p>不良状態</p> <p>上部ラインよりレジンモルタルが下がったままシリコン充填した状態(図①) シリコン充填が不足するとキャップセット後にはみ出しが少なくキャップ周囲に隙間が発生します。(図②)</p>		
21	<p>吊りボルト穴シリコン充填</p> <p>アンカー穴と同様にシリコンを充填します。</p> <p>充填後に、付属のキャップを上から置いて手でゆっくり押し込み本体と高さを合わせます。</p>		
22	<p>シリコンハミだし除去</p> <p>シリコンの硬化後にカッターで、はみ出た部分を切り取り除去します。</p>	<p>車止めに傷を付けないように注意してください。</p>	
23	<p>シリコン塗布完了</p>		

【塗装剥れ・傷補修要領】

NO.	施工手順	注意事項	図示
24	<p>材料確認・準備</p> <p>塗料黒・黄色シンナー等の有無を確認準備します。</p>	<p>容器の表示を確認してください。</p>	
25	<p>塗装剥れ・傷状態</p> <p>施工時に発生した塗装剥れ・傷を塗料で補修します。</p>		 <p>表面出来た塗装の剥れ</p>
26	<p>マスキングテープ貼り</p> <p>他の部分に塗料が付着しないように、マスキングテープを貼り付けます。</p>	<p>現状の補修部ラインに合わせてマスキングテープを貼ってください。</p>	
27	<p>塗料準備</p> <p>必要量を容器から取り出して付属のシンナーで粘性を調整します。</p>	 <p>塗料</p>	 <p>シンナー</p>
28	<p>補修開始</p> <p>付属の筆を使用して塗料を剥れ・傷部分に塗ります。</p> <p>塗料塗りつけ完了後に、マスキングテープを剥ぎます。</p>	 <p>筆を使用して塗料を塗る</p>	
29	<p>補修完了</p>	<p>塗料が硬化するまで触らないようにお願いします。</p>	 <p>補修完了状態</p>

【キャップ色分け補修要領】

NO.	施工手順	注意事項	図示
30	<p>材料確認・準備</p> <p>塗料黒・シンナー等の有無を確認準備します。</p>	<p>容器の表示を確認してください。</p>	
31	<p>マスキングテープ貼り</p> <p>他の部分に塗料が付着しないように、マスキングテープを貼り付けます。</p>	<p>現状のラインに合わせて、マスキングテープを貼ってください。</p>	
32	<p>塗料準備</p> <p>必要量を容器から取り出して付属のシンナーで粘性を調整します。</p>		
33	<p>塗料塗り開始</p> <p>付属の筆を使用して塗料を塗ります。</p>		
34	<p>塗料塗り終了</p> <p>塗料塗りつけ完了後に、マスキングテープを剥ぎます。</p>		
35	<p>キャップ色塗り完了</p>	<p>塗料が硬化するまで触らないようにお願いします。</p>	